

# WebSAM JMSS Ver7.3 Windows Server 2019用 インストール設定手順書

# Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。  
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ  
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、  
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、  
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、  
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

# 目次

- はじめに
- 事前確認
  - 製品バージョンの確認
- インストール前
  - レジストリの設定
- インストール実施
- インストール後
  - Windowsファイアウォールの設定
- その他
  - 最新リビジョンのインストーラ

# はじめに

- 本書は、WebSAM JMSS Ver7.3をWindows Server 2019でご利用になる際に必要となるインストール設定の手順書です。
- Windows Server 2019にJMSSをインストールする前に、本書に記載されている手順に従って確認および設定を行うとともに、インストール完了後に必要な設定を行ってください。
- Windows Server 2016およびそれ以前のOSにつきましては、本書に記載されている設定は不要です。
- 本書は、JMSSの全てのインストール種別（JMSSサーバ／稼働マシン／JMSSクライアント）に適用されます。

# 事前確認 – 製品バージョンの確認

■ インストーラに収録されているWebSAM JMSSのバージョンを確認してください。

## ■ 確認方法

- インストーラのsetup.exeと同じフォルダにあるpprev.txtファイルに記載されているバージョンを確認してください。

例) バージョン 7.32の場合  
[Setup]  
V73=07.32

## ■ 確認結果

- 7.2以下または7.30の場合は、Windows Server 2019に対応しておりません。Windows Server 2019に対応しているインストーラを入手してください。
- 7.31または7.32の場合は、次ページ以降に記載されている手順に従って事前設定およびインストール後の設定を実施してください。もしくは、最新のインストーラをNECサポートポータルより入手してください。
- 7.33以降の場合は本書の手順は必要ありません。セットアップカードに従ってインストールを実施してください。

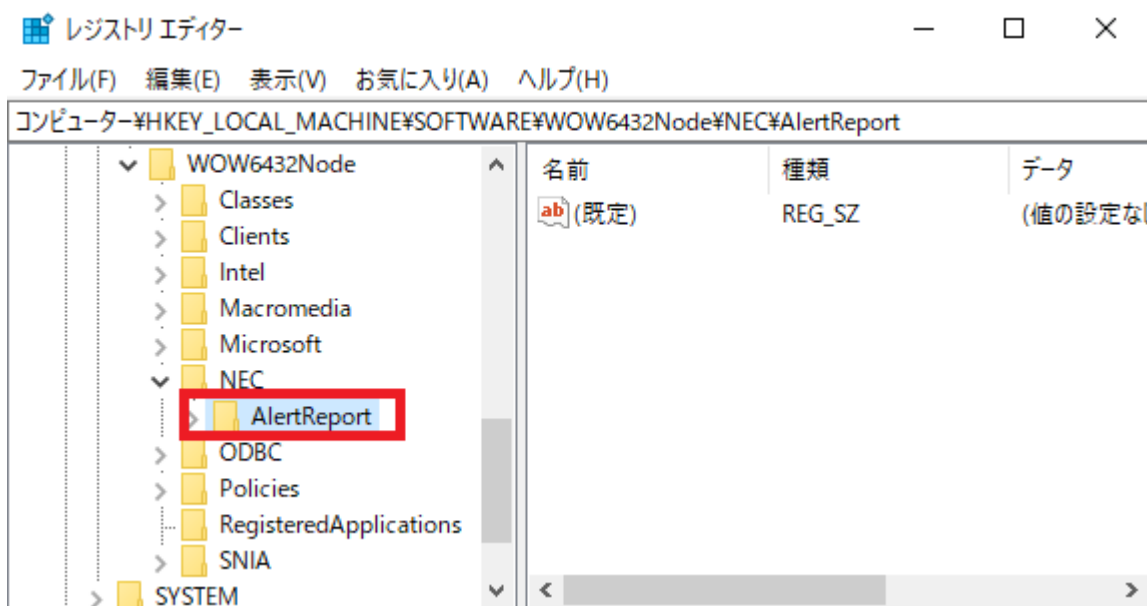
# インストール前 – レジストリの設定(1)

■ レジストリエディターを起動して以下のレジストリキーが存在するか確認してください。

- HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node\NEC\AlertReport

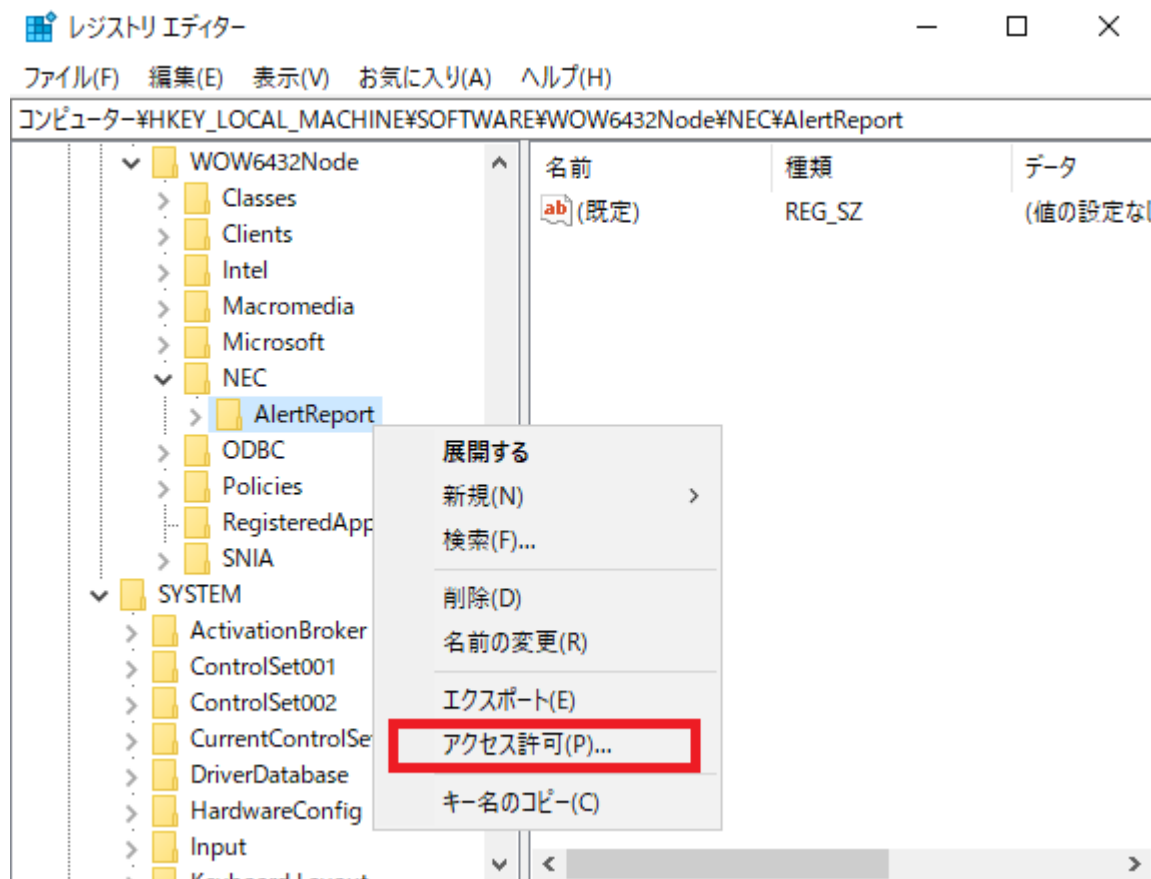
■ このレジストリキーが存在する場合は、次ページ以降の手順に従ってレジストリ設定を行ってください。

■ このレジストリキーが存在しない場合は、設定は不要です。インストールを実施してください。『インストール実施』の章へ進んでください。



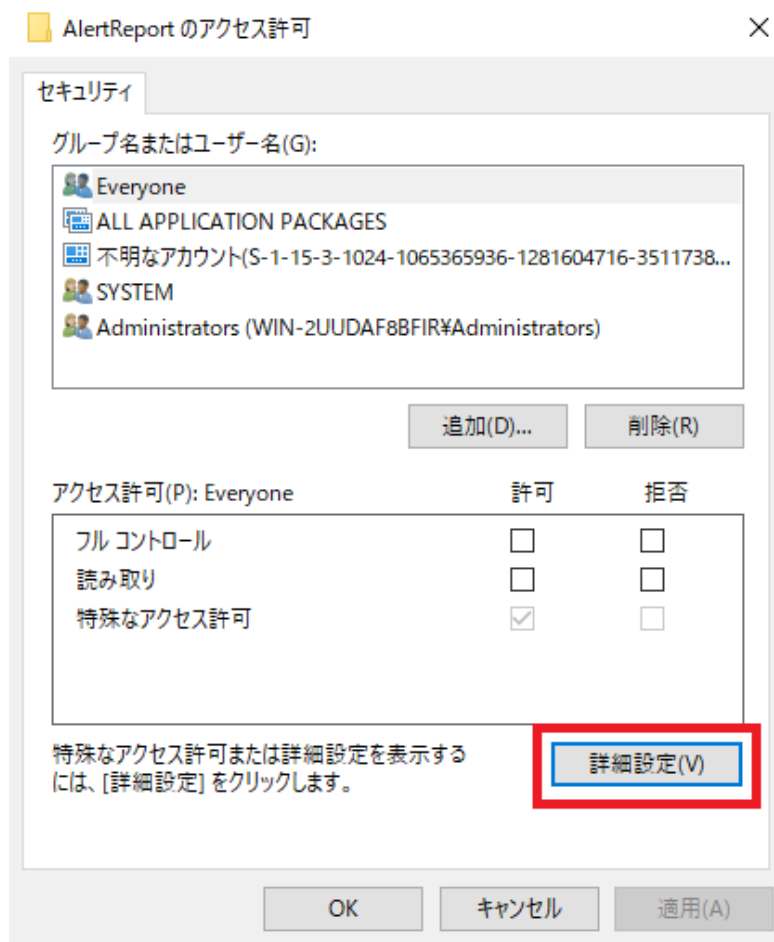
# インストール前 – レジストリの設定(2)

AlertReportレジストリキーを右クリックして「アクセス許可」を選択し、「AlertReportのアクセス許可」ダイアログを表示してください。



# インストール前 – レジストリの設定(3)

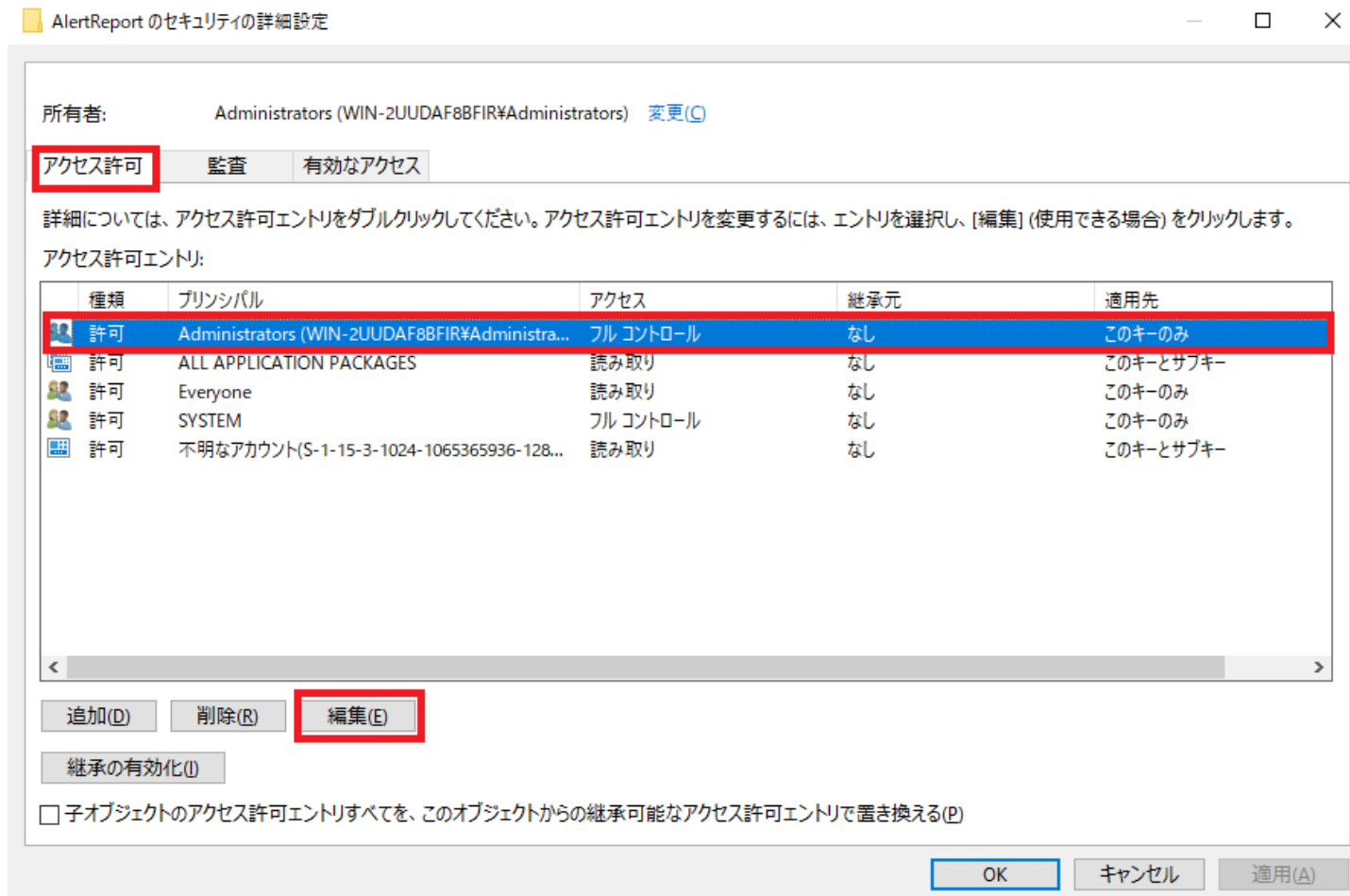
「AlertReportのアクセス許可」ダイアログにて「詳細設定」をクリックして「AlertReportのセキュリティの詳細設定」ダイアログを開いてください。





# インストール前 – レジストリの設定(4)

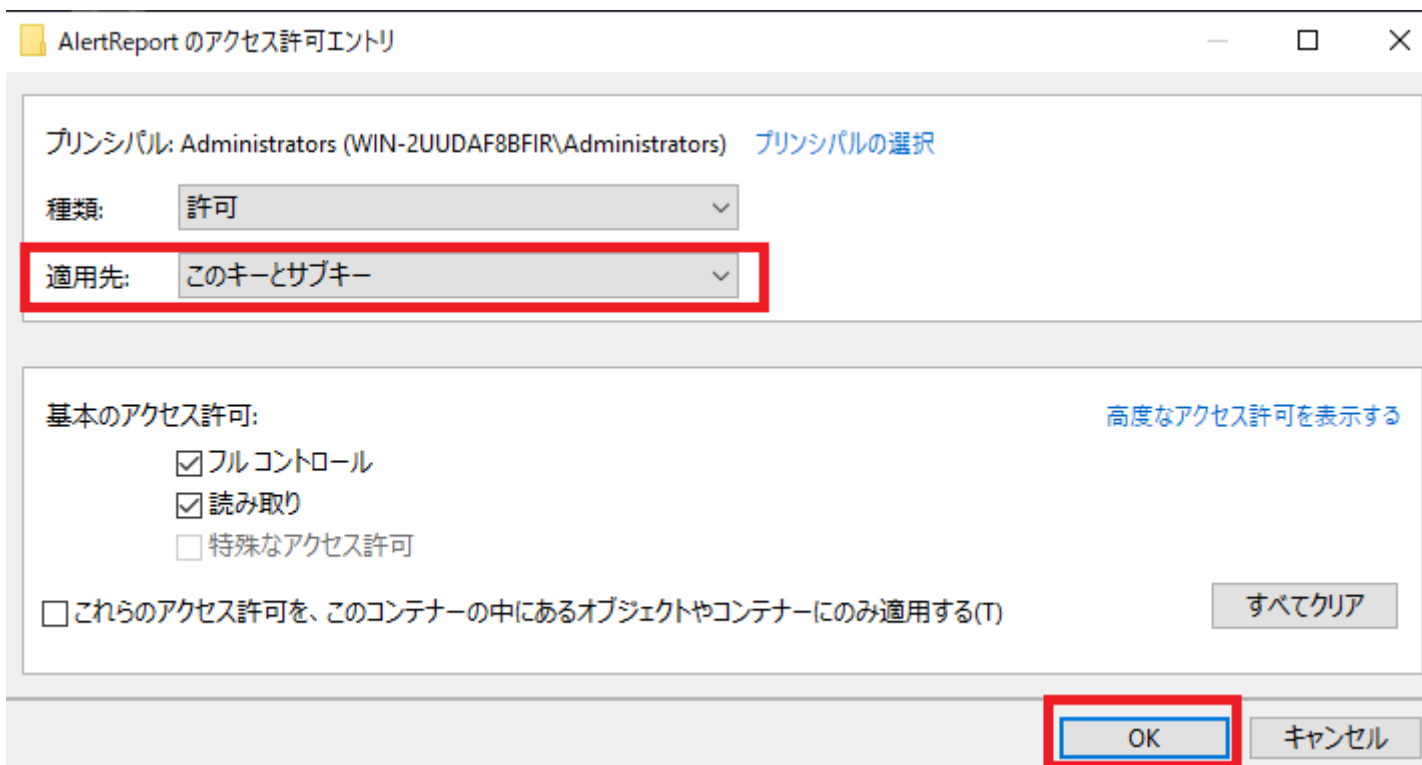
「AlertReportのセキュリティの詳細設定」ダイアログにて「アクセス許可」タブを選択し、アクセス許可エントリの中から「Administrators」を選択して「編集」をクリックしてください。



# インストール前 – レジストリの設定(5)

「AlertReportのアクセス許可エントリ」ダイアログにある適用先を「このキーとサブキー」に変更してOKをクリックしてください。

最初からこの設定になっている場合は変更は不要ですので、キャンセルをクリックしてください。



# インストール前 – レジストリの設定(6)

- 「Administrators」と同様に「SYSTEM」「Everyone」についても適用先を「このキーとサブキー」に変更してください。
- 変更が完了しましたらOKをクリックしてダイアログを閉じてからレジストリエディタを終了してください。いずれも変更していない場合にはキャンセルをクリックしてレジストリエディタを終了してください。



- レジストリ設定が完了しましたら、セットアップカードに従ってインストールを実施してください。

# インストール後 – Windowsファイアウォールの設定

インストール後にWindowsファイアウォールの設定を行ってください。

JMSSサーバまたは稼働マシンとしてインストールした場合は、以下のポートを解放してください。

- 名前 : jmss ポート番号 : 7011/tcp
- 名前 : jmssevt ポート番号 : 7001/tcp

(JMSSクライアントとしてインストールした場合は、ポートの解放は必要ありません)

WebSAM JMSS EventManagerのサーバをインストールした場合は、以下のポートを解放してください。

- 名前 : EventManager(TCP) ポート番号 : 7010/tcp
- 名前 : EventManager(UDP) ポート番号 : 7010/udp

(クライアントのみインストールした場合は、ポートの解放は必要ありません)

WebSAM JMSS ジョブ連携オプションをインストールした場合は、以下のポートを解放してください。

- 名前 : nqs ポート番号 : 607/tcp

設定例)



## その他 – 最新リビジョンのインストーラ

■ 最新リビジョンのインストーラは、NECサポートポータルにてダウンロードいただけます。

【JMSS】最新リビジョンとダウンロードページを教えてください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3150109616>

- ダウンロードにはWebSAM JMSSのPP・サポートサービスのご契約が必要です。
- ダウンロードモジュールはリビジョンアップ用モジュール／累積パッチと表記されていますが、新規・上書き用インストーラとしてもご利用いただけます。

 **Orchestrating** a brighter world

**NEC**